

設置期間	2023年4月～2026年3月			
研究課題名	モノ・知識・環境			
(英 文)	Things, Knowledge, Environment			
研究目的の概要 (400字程度)	<p>本研究では、知識をつくるモノについて考えてみたい。知識とは、人間の脳のなかでのみ生じてくるものではない。人間は手をつかって対象に触れ、操作し、加工することで知識を生み出してきた。現代社会における知識は、きわめて複雑な機械によって生み出されている。自然についての知識は、実験装置や実験生物、標本などによって日々、生産されつづけている。社会についての知識は、紙やコンピュータにデータとして書き込まれることで膨大に蓄積されてきた。これらのモノと知識のネットワークは、私たちが生きる世界の秩序と構造をつくるテクノロジーとして作動している。つまり現代においてモノは、人間をつつみこむ環境になっているのである。そこでモノは、どのようにして、いかなる環境を生み出しているのだろうか。そして増殖するモノのなかで、人間はどのような存在になっているのだろうか。本研究では、人文学の多様なアプローチをもとに、自然科学、工学、社会科学の知識について検討し、人文学そのものについても自己言及的に考察を深めたい。</p>			
研究会開催予定等	年10回 金 10:00-12:00			
No.	班長・副班長	氏 名	区分	所属
1	班長	瀬戸口 明久	所内	
2		KNAUDT, Till	所内	
3		小堀 聡	所内	
4		平岡 隆二	所内	
5		藤原 辰史	所内	
6		岡澤 康浩	所内	
7		ERICSON, Kjell	学内 (法人内)	学際融合教育研究推進センター
8		標葉 隆馬	国立大学	大阪大学社会技術共創研究センター
9		中尾 麻伊香	国立大学	広島大学大学院人間社会科学研究所
10		森下 翔	公立大学	山梨県立大学地域人材養成センター
11		河村 賢	私立大学	大阪経済大学国際共創学部
12		都留 俊太郎	外国機関	中央研究院台湾史研究所
13		藤本 大士	外国機関	ハイデルベルク大学トランスカルチュラル・スタディーズ・センター・日本学術振興会